

## 令和4年度 事業概要報告

### 1 組織に関する事業

今年度も、コロナ禍による社会の変化に加え、インボイス制度や電子帳簿保存法改正など税務環境による個人事業主への影響下においても、行政当局及び関係団体の協力の下、青色申告会の理念である公益活動と小規模事業者が活力を取り戻すために各種施策を講じましたが、会員数の減少による財政状況は厳しい状況でした。

#### 【参考】

\*会員数の推移

(単位：人)

区 分	正会員	準会員	合 計	増 減
令和 1年3月31日	318	327	645	▲23
令和 2年3月31日	288	326	614	▲31
令和 3年3月31日	255	331	586	▲28
令和 4年3月31日	248	333	581	▲ 5
令和 5年3月31日	236	325	561	▲20

※ 入会数6人、退会数16人、その他(減)10人

### 2 指導に関する事業

今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和4年分確定申告期における「築地会場青色コーナー」への役員派遣は行わなかった。

令和4年分確定申告期の延べ指導相談件数は66件(前年：85件)、申告書提出件数は50件であった。

### 3 税制に関する事業

税制改正運動として、東京青色申告連合会を通じ、全国青色申告会総連合の行う運動に参加した。また、東京都の固定資産税、都市計画税軽減措置の継続を都議会議長に請願するとともに、神田青色申告会とともに樋口千代田区長並びに桜井区議会議長に陳情した結果、令和5年度以後も継続して軽減が行なわれることが決定した。

### 4 広報活動

感染拡大防止の観点から、青色申告会をPRするイベントも昨年に引き続き中止となったが、HPを利用し非接触型の青色申告会サービス展開を実施した。

また、広報誌「青色だより」を7回発行した。